



しんじ新聞

無所属クラブ区政報告

No. **33** 2008年
1月

品川区議会議員
高橋 しんじ



厚生委員会・行革委員会報告

私は、この2つの委員会に所属しています

厚生委員会 (1/21)

(仮称)品川区すべての人にやさしいまちづくり推進計画 骨子(案)について
平成17年に「エバ-サレザイ政策大綱」の策定、平成18年に「バリアフリー-新法」が制定され、すべての人々が使いやすい社会環境を整備していくというまちづくりが求められています。

品川区では、現行の計画を改定し、高齢者や障害者を含むすべての人々にやさしい、より充実した社会環境づくりをめざします。

この案の概略です。

基本理念 = 「だれもがふつうに暮らせるまちづくり...みんなに平等、安心・安全、おたがいさまのまちづくり」

施策の体制の柱

- ・エバ-サレザイの普及啓発
- ・だれもが安心して外出できるしくみづくり
- ・公共施設等におけるエバ-サレザイの推進
- ・事業者におけるエバ-サレザイの推進支援

エバ-サレザイ...まちづくりをすすめるにあたり、すべての人が利用しやすいように配慮した環境、建築、施設等のサレザイをするという考え方(バリアフリーを含む)。



行革委員会 (1/22)

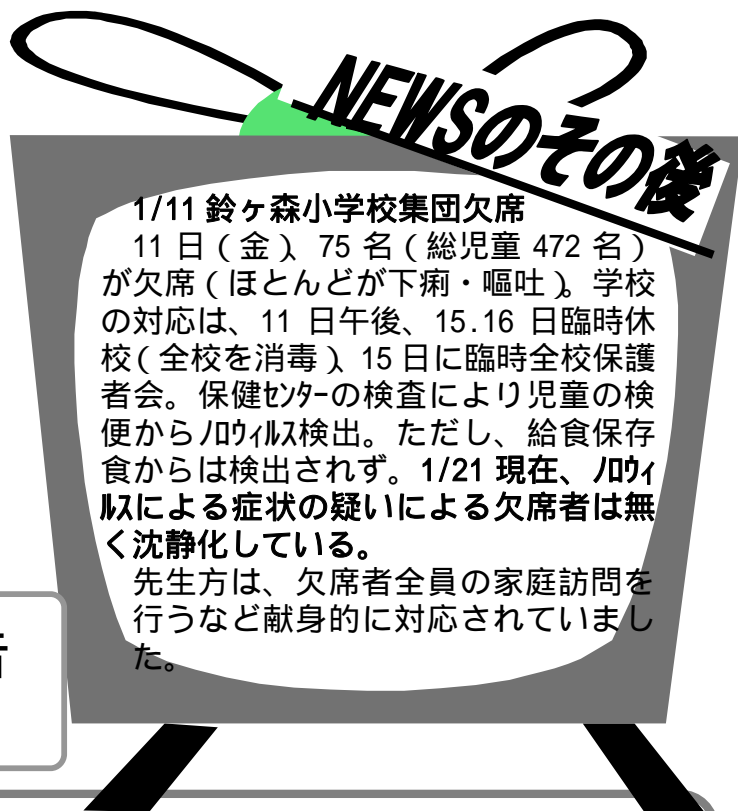
行財政改革委員会では、平成18年度歳入欠損(本来区に納入されるべきものが納入されていない)について審査しました。以下は、主な科目と金額です。なお、金額は、前年度からの繰越分を含みます。()内は、平成18年度に生じた未収額です。

- ・保育園保育料
33,379,450円(1,411,600円)
- ・区営住宅使用料
8,895,782円
- ・区民住宅使用料
32,313,763円(3,750,738円)
- ・奨学金貸付金返還金
31,284,600円
- ・生活保護費弁償金
224,739,278円(24,083,915円)
- ・中小企業事業資金等損失補償返還金
22,076,641円

区では各課が様々な方法で収入確保にむけて取り組んでいますが、前年度からの繰越分が多額に及び確保に苦労しています。しかし、歳入上大きな問題なので、今後も早期の回収を図るよう区側に働きかけていきます。

《参考》他の歳入欠損額

- ・特別区民税
341,791,226円(6,463,596円)
- ・軽自動車税
3,145,762円(74,600円)



1/11 鈴ヶ森小学校集団欠席
11日(金) 75名(総児童472名)が欠席(ほとんどが下痢・嘔吐)。学校の対応は、11日午後、15.16日臨時休校(全校を消毒) 15日に臨時全校保護者会。保健センターの検査により児童の検便からノロウイルス検出。ただし、給食保存食からは検出されず。1/21現在、ノロウイルスによる症状の疑いによる欠席者は無く沈静化している。

先生方は、欠席者全員の家庭訪問を行うなど献身的に対応されていました。

議員のふしぎ 発見

政治家の行為で禁止されていることをいくつかご紹介します(公選法上)。
 ・選挙区内の人に年賀状や暑中見舞い等の挨拶状を出すこと。
 答礼のための自筆によるものは許されます。

・選挙区内の人の病気お見舞いに行ってお見舞いの品を渡すこと。

・選挙区内の人の葬式に出席しないで香典を遺族に渡すこと。
 また、出席しても香典ではなく、花輪・供花を渡すこと。

以上は、政治家が選挙区内の人への寄附が禁止されていることの例です。



活動報告(一部)

- 1/17・地方選挙(町長選挙)を視察
- 1/18・立会小学校授業参観
平日にも関わらずたくさんの保護者の方々が参観していました。
- 1/19・センター試験実施会場を視察
先生方が激励に来ていました
- ・品川区防災フェア
- 1/20・鈴ヶ森中学校市民科公開講座
- 1/21・地元新年会
- 1/22・鈴ヶ森ハイクス餅つき大会
子どもたちは寒くてもかなり元気!
- ・地元新年会
- 1/23・厚生委員会
・地元新年会
- 1/24・鈴ヶ森小学校へ視察
・行財政改革委員会

プロフィール

品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月無所属・新人として2541票の支持を頂き初当選。

朝、駅前にあります!

月(火) JR大井町駅前
 木 JR大森駅前
 金 京急立会川駅前
 各7:00-9:00頃

その他、随時(京急青物横丁駅など)『週刊 しんじ新聞』をお配りしています。議会やその他の事情で予定が変更になる場合があります。見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。以前の新聞が必要な方はご連絡ください。

高橋しんじ事務所

〒140-0011
 東京都品川区東大井4-13-11-304
 TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
 E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com
 URL <http://www.takahashi-shinji.net/>
 『しんじ新聞』への感想をぜひお寄せ下さい。

しがらみのない無所属



しんじの書架

『親と子で考える 14歳からの人生学』
 (PHP 2008.3月臨時増刊号)

作家、お笑い芸人、学者など各界で活躍している著名人が14歳にメッセージを送っています。

『14歳。人生はまだまだ先がある』と題された、作家宮部みゆき氏のインタビューが面白かったです。「14歳、長い目でのんびりと生きていこう!」と話されています。

この本はコンビニでも購入できます



* 『しんじ新聞』は、「広報・活動費」の用途基準に基づき政務調査費によって発行されています